

証券コード 9656  
2020年3月10日

株主各位

熊本県荒尾市下井手1616番地  
**グリーンランドリゾート株式会社**  
代表取締役社長 江里口 俊文

## 第41回定時株主総会招集ご通知

拝啓 日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、当社第41回定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、2020年3月26日（木曜日）午後5時までに到着するようご返送くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

### 記

1. 日 時 2020年3月27日（金曜日）午前10時
2. 場 所 熊本県荒尾市本井手1584番地24  
グリーンランドリゾートオフィシャル  
ホテルヴェルデ 有明の間  
(末尾の会場ご案内図をご参照ください。)
3. 目的事項  
報告事項
  1. 第41期（2019年1月1日から2019年12月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
  2. 第41期（2019年1月1日から2019年12月31日まで）計算書類報告の件
- 決議事項
  - 第1号議案 剰余金処分の件
  - 第2号議案 取締役1名選任の件

以 上

当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

なお、株主総会参考書類ならびに事業報告、計算書類及び連結計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト（アドレス<http://www.greenland.co.jp/>）に掲載させていただきます。

当社は、法令及び当社定款第15条の規定に基づき、提供すべき書面のうち次に掲げる事項をインターネット上の当社ウェブサイト（<http://www.greenland.co.jp/>）に掲載しておりますので、本株主総会招集ご通知の提供書面には記載しておりません。

従いまして、本定時株主総会招集ご通知添付書類は、監査役が監査報告を、会計監査人が会計監査報告をそれぞれ作成するに際して監査をした連結計算書類又は計算書類の一部であります。

- ・連結計算書類の連結注記表
- ・計算書類の個別注記表

本株主総会招集ご通知の内容については、早期に情報をご提供する観点から、本通知発送前に当社ウェブサイトを開示いたしました。

(提供書面)

## 事業報告

(2019年1月1日から)  
(2019年12月31日まで)

### 1. 企業集団の現況

#### (1) 当連結会計年度の事業の状況

##### ① 事業の経過及び成果

当連結会計年度の当社グループにおきましては、新元号制定に伴い過去最長の10連休となりましたゴールデンウィークが大きな追い風となり、各施設での集客に向けた多様な取り組みも奏功し、九州の遊園地をはじめ、3ゴルフ場ならびに北海道の遊園地において、その利用者数は増加いたしました。

また、土木・建設資材事業につきましても、バイオマス火力発電所への燃料投入業務の受託が堅調だったことに加え、客土用土の販売が好調に推移し、売上を大きく伸ばしました。

以上により、当連結会計年度の業績につきましては、売上高8,359百万円（前期比549百万円増）、営業利益684百万円（前期比119百万円増）、経常利益691百万円（前期比143百万円増）、親会社株主に帰属する当期純利益は386百万円（前期比85百万円増）となりました。

次に、事業の種類別セグメントの概況をご報告申しあげます。

#### <遊園地事業>

まず、九州の『グリーンランド』におきましては、1月の冬休み期間と週末毎の夜間営業に合わせ、「光のファンタジー」と題して、園内を色鮮やかなイルミネーションで演出いたしました。今回は、桜並木に電飾を施した「さくらの散歩道」を新たに誕生させるなど、園内100カ所以上のイルミネーションスポットをご用意し、多くのお客様にお楽しみいただきました。

また、2月には、約500個のLEDスカイランタンを上空一面に浮かべるお客様参加型のイベント「Sky Lantern Star Night Dream（スカイランタンスターナイトドリーム）」を実施し、会場

全員が一体となって、幻想的な夜空を楽しみました。

<p><b>【春催事】</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おしりたんてい ププっとかいけつ！ なぞときフェスティバル</li> <li>・仮面ライダージオウ バトルステージ</li> <li>・GReeeeN LAND（音楽グループ「GReeeeN」との コラボレーションイベント）</li> <li>・HANABI フェスティバル</li> </ul>
<p><b>【夏催事】</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲゲゲの鬼太郎 ゲゲゲの森であそぼう！！</li> <li>・ガンバレルーヤ×グリーンランド</li> <li>・仮面ライダージオウ スペシャルショー</li> <li>・仮面ライダージオウ 出演俳優トークショー</li> <li>・さのよいファイヤーカーニバル2019</li> </ul>
<p><b>【秋催事】</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しまじろうプレイパーク</li> <li>・タマホームスペシャル2019 第16回「花火物語」</li> <li>・グリーンランドハロウィン&amp;ハロウィン スペシャル花火</li> <li>・プリキュアオールスターズがやってくる</li> </ul>
<p><b>【冬催事】</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イルミネーション「ワンダーイルミネーション」</li> <li>・「ルパン三世 THE FIRST」タイアップイベント</li> <li>・オーロライリュージョン</li> <li>・グリーンランドカウントダウンパーティー2020</li> </ul>

春には、幅広い層の集客を図り、異なるメインターゲットを意識して3大イベントを開催いたしました。

まず一つは、絵本シリーズを中心に大人気となった「おしりたんてい」のパビリオンとして、「おしりたんてい ププっとかいけつ！なぞときフェスティバル」を開催いたしました。会場では、絵本やアニメでお馴染みの世界観を体感できる内容が大好評を博し、関連グッズの販売も非常に盛況となりました。

もう一つは、男児を中心に人気の高い「仮面ライダージオウ」が主役の「仮面ライダージオウ

バトルステージ」を開催し、全面リニューアルした屋外ステージを所狭しと繰り広げられる大迫力のバイクスタントやバトルアクションで、会場は大歓声に包まれました。

更に、数々の大ヒット曲により、若者を中心に幅広い世代から愛されるアーティスト「GReeeeN」とのコラボレーションイベント「GReeeeNLAND」を開催し、オリジナルテーマソング「ミドリイロ」を書き下ろしいただき、ミュージックビデオも遊園地を舞台に撮影されました。また、特設のフォトスポットやアトラクション乗車中にはGReeeeNメンバーからのスペシャルメッセージも流れるという、まさにグリーンランドが“ミドリイロ”に染まるイベントで、幅広いファン層に訴求することができました。

また、7月1日より、人気お笑い芸人「ガンバレルーヤ」とのコラボレーションイベントを開催し、園内を多くの面白スポットで演出したほか、夏のメインイベントとして、九州初となるイベント「ゲゲゲの鬼太郎 ゲゲゲの森であそぼう！！」を開催いたしました。

加えて、秋には、未就学児ファミリーをメインターゲットとして、大人気キャラクター「しまじろう」の体験型パビリオン「しまじろうプレイパーク」を開催したほか、ハロウィンイベントや年末の「カウントダウンパーティ2020」など、1年間を通じて何度でも来園したくなるような、多彩なイベント開催に取り組んでまいりました。

アトラクションにおいては、春には、「スーパーシューティングライド モンスターヒーローズ」、「ウエスタン列車 悪モンバスターズ」、そして「レーザーシューティング」を3大シューティングアトラクションとしてリニューアルオープンし、夏には、日本初登場となる新規アトラクション「グッジョブ大作戦」を導入したほか、「ウォーターパーク(プール)」では、8月10日から8月18日までの期間、「ナイトプール」と題して初めての夜間営業を展開いたしました。

そのほか、継続的なアトラクションの刷新や多彩なイルミネーションスポットの拡充等の魅力増大施策に向け、9月14日より入園料金ならびにアトラクションフリーパス料金の値上げを実施

し、一層の収益基盤の強化を図りました。

このような様々な取り組みに加え、2018年秋に全国公開されました、グリーンランドを舞台とした映画「オズランド 笑顔の魔法おしえます。」に喚起された多方面からのご来園者もあり、また、営業強化による各種新規団体や修学旅行団体の獲得が好調に推移し、利用者数は、前期比65,354人増加の913,404人、売上高は前期比390百万円増加の3,873百万円となりました。

『北海道グリーンランド遊園地』におきましては、4月のオープンより、「仮面ライダージオウ」、「スター☆トゥインクルプリキュア」、「騎士竜戦隊リュウソウジャー」など、人気の最新キャラクターショーを開催し、子どもを持つファミリー層をメインターゲットとして集客を図りました。また、10連休となりましたゴールデンウィーク期間中には、「おしりたんてい」のショーなど話題性の高いイベントを開催し、園内は大いに賑わいました。

また、北海道最大級の野外音楽フェス「JOIN ALIVE (ジョインアライブ) 2019」が、7月13日から2日間に亘り開催され、10回目の節目を迎えた今回は、多くの人気アーティストの出演により約40,000人の観客動員数となり、ライブ会場は、例年以上の盛り上がりを見せました。

また、7月には「いわみざわ彩花まつり花火大会」、8月には「いわみざわ公園花火大会」がそれぞれ開催され、遊園地も大いに賑わいました。

そのほか、8月10日から8月18日までの期間において、「フリースタイルモトクロス」を開催し、日本トップクラスのライダーの圧巻のパフォーマンスに、会場は大歓声に包まれました。

秋には、「ワンワンとあそぼうショー」など人気の高いキャラクターイベントを開催し、3連休などの集客の山場を更に盛り上げました。

『北海道グリーンランドホワイトパーク (スキー場)』におきましては、1月はインバウンド客ならびに自衛隊訓練の利用件数増加や客単価増加が見られましたものの、12月に入ってから雪不足やそれに伴う営業日の減少が影響し、利用者数ならびに売上高は低調に推移いたしました。

この結果、北海道の遊園地ならびにスキー場を合わせた利用者数は、前期比17,205人増加の227,921人となり、売上高は前期比89百万円増加の765百万円となりました。

以上の結果、利用者数は前期比82,559人増加の1,141,325人となり、売上高は前期比480百万円増加の4,638百万円、営業利益につきましては前期比119百万円増加の738百万円となりました。

#### <ゴルフ事業>

ゴルフ事業におきましては、お客様目線に立った快適なプレー環境の整備に注力し、きめ細やかな樹木の剪定・伐採やカート道路の補修のほか、新たにレディスティを設置するなど、3ゴルフ場各々の特色を活かしながら、一層の魅力向上に努めました。

また、韓国人ゴルファーの利用促進ならびに新規会員権販売に向け、新たな韓国人スタッフを加え、韓国内のゴルフツアー造成会社との連携強化を推進いたしました。

『グリーンランドリゾートゴルフコース』におきましては、多彩な機能を持つ最新鋭のナビゲーションシステムをPRすることで、オープンコンペ参加者獲得のほか、慶事コンペなど各種コンペの利用拡大に努めました。

また、若年層ゴルファーの取り込みを図り、シニア層ゴルファーとのペアマッチコンペやゴルフ場スタッフがお客様と対戦する「スタッフが挑戦コンペ」を新たに開催したほか、友の会会員拡大に取り組むなど、パブリックゴルフ場の強みを活かした営業展開に注力いたしました。

また、施設面においては、ベントグリーンの拡張のほか、ゴルフ場のフロントカウンターの改装など、プレーヤーの利便性ならびに快適性向上に努めました。

『大牟田ゴルフ場』、『広川ゴルフ場』の両メンバーシップコースにおきましては、九州ゴルフ連盟主催の各種競技大会の開催に伴い、練習ラウンド客の取り込みに注力したほか、ビジター客の獲得に向け、各種団体向けセールスや

WEB会員拡大に努めました。

また、快適なナビゲーションシステムのPRに加え、『大牟田ゴルフ場』ではセルフプレーでのゴルフカートの一部コース内への乗り入れにも取り組むなど、より快適なプレー環境を提供することで、利用者層の拡大に努めました。

更に、メンバー会員に向けた新たなサービスとして、ポイントカードシステムを導入し、両メンバーシップコースの相互利用を含めた会員の利用促進を図りました。

以上の結果、3ゴルフ場を合わせた利用者数は、前期比2,499人増加の132,930人となり、売上高は前期比27百万円増加の994百万円、営業利益につきましては、前期比20百万円増加の41百万円となりました。

#### <ホテル事業>

『ホテルブランカ』及び『ホテルヴェルデ』では、グリーンランドリゾートのオフィシャルホテルとしての機能性向上と合わせ、確固たるブランド力の確立に注力し、更なるリピーターの獲得を図りました。

『ホテルブランカ』におきましては、好調なネット予約による客室稼働率向上に加え、遊園地やゴルフ場に隣接する立地を活かし、各施設利用を目的としたファミリー客や団体客を中心に集客を図りました。また、新たに客室にテレビモニターを利用したインフォメーションシステムを導入したほか、客室やトイレの改装、中庭の景観整備等を鋭意取り進めて利用者の満足度向上に努めました。

また、夏のバーベキューとともに好評な秋・冬の鍋バイキングでは、新たな食材を取り入れるなど、サービス拡充にも趣向を凝らし、地元客を中心に多くのリピーターを獲得いたしました。

そのほか、エレベーターの新設により館内移動の利便性を高め、法事など各種宴会場利用客の拡大や屋上テラス「シエロガーデン」の利用促進を図りました。

『ホテルヴェルデ』におきましては、新たに「仮面ライダージオウルーム」を造成したほか、大観覧車を望むコロッセオ広場の景観整備を行うなど、遊園地のオフィシャルホテルとしての特色を打ち出して、ファミリー層を中心に訴求いたしました。

また、夏休み期間においては、新たに、遊園地2日間の入園無料ならびにプール1日入場無料を宿泊特典として打ち出して集客拡大に努め、秋以降につきましても、遊園地利用時の優位性を前面にアピールし、1泊2食付プランを主力とした予約獲得に努めることで、インバウンド客の減少を売上面でカバーいたしました。

また、好評なタラバガニ&ステーキバイキングや地酒の会ならびにプレミアムビール祭りなど、近隣他施設と差別化した飲食イベントを定期的で開催し、話題性の喚起とともに安定した顧客獲得に努めました。

以上のような取り組みを鋭意行いましたものの、秋以降のインバウンド客の減少等も影響し、『ホテルブランカ』及び『ホテルヴェルデ』を合わせた宿泊者数は前期比3,934人減少の67,489人となり、また、婚礼獲得数の減少等で特に宴会部門の落ち込みが目立ち、売上高は前期比49百万円減少の1,373百万円となりました。

北海道の『ホテルサンプラザ』におきましては、遊園地やスキー場など多様なレジャー施設との連携の強さを最大限に打ち出して、ファミリー層、インバウンド客ならびに企業団体など、幅広い集客活動に努めました。

北海道の『北村温泉ホテル』におきましては、好調なネット予約を中心に宿泊部門を伸ばしたほか、ステーキセット、北村ラーメン、居酒屋メニューなどの飲食メニューの強化により、レストラン部門の売上増大にも注力いたしました。

また、和室用の椅子・テーブルセットの導入により、より快適な会場利用をPRし、高齢層を中心に宴会獲得を図りました。

以上のような取り組みの結果、宿泊者数は堅調に推移し、『ホテルサンプラザ』ならびに『北村温泉ホテル』の宿泊者数は前期比1,099人増加の24,599人となり、売上高は前期比30百万円増加の640百万円となりました。

以上の結果、宿泊者数は前期比2,835人減少の92,088人となり、売上高は前期比19百万円減少の2,013百万円、営業利益につきましては前期比7百万円減少の25百万円となりました。

#### <不動産事業>

不動産事業におきましては、九州のグリーンランドリゾート一帯の賃貸事業を中心に堅調に推移いたしました。売上高は前期比2百万円増加の158百万円となり、営業利益につきましては、前期比2百万円増加の120百万円となりました。

#### <土木・建設資材事業>

土木・建設資材事業におきましては、新たに運送業務受託を開始し、バイオマス火力発電所への燃料投入業務の受託が堅調だったことに加え、土木工事受注ならびに客土用土の販売が好調に推移したため、ポゾテックの製造量は落ち込んだものの、売上高は前期比58百万円増加の553百万円となり、営業利益につきましては前期比7百万円増加の89百万円となりました。

事業別利用者数ならびに売上高及び営業損益は次のとおりです。

事業別	利用者数（人）			売上高（百万円）		
	当連結会計年度	前連結会計年度	増減	当連結会計年度	前連結会計年度	増減
遊園地事業	1,141,325	1,058,766	82,559	4,638	4,158	480
ゴルフ事業	132,930	130,431	2,499	994	967	27
ホテル事業	92,088	94,923	△2,835	2,013	2,033	△19
不動産事業	—	—	—	158	156	2
土木・建設資材事業	—	—	—	553	495	58
消去または全社	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	8,359	7,810	549

事業別	営業損益（百万円）		
	当連結会計年度	前連結会計年度	増減
遊園地事業	738	619	119
ゴルフ事業	41	21	20
ホテル事業	25	33	△7
不動産事業	120	118	2
土木・建設資材事業	89	81	7
消去または全社	△332	△309	△23
合計	684	564	119

② 設備投資の状況

当連結会計年度中において実施いたしました企業集団の設備投資の総額は324百万円で、その主なものは次のとおりであります。

遊園地施設

③ 資金調達の状況

当期の資金調達は、経常的な資金調達のみで、特に記載すべき事項はありません。

④ 事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況  
該当事項はありません。

⑤ 他の会社の事業の譲受けの状況  
該当事項はありません。

- ⑥ 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況  
該当事項はありません。
- ⑦ 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況  
該当事項はありません。

## (2) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

区 分	2016年度 (第38期)	2017年度 (第39期)	2018年度 (第40期)	2019年度 当連結会計年度 (第41期)
売 上 高 (百万円)	7,061	7,664	7,810	8,359
経 常 利 益 (百万円)	230	422	548	691
親会社株主に 帰属する (百万円) 当期純利益	142	267	301	386
1株当たり当期純利益	円 銭 13 77	円 銭 25 91	円 銭 29 17	円 銭 37 43
総 資 産 (百万円)	21,738	21,797	21,615	21,313
純 資 産 (百万円)	10,710	10,903	11,020	11,279
1株当たり純資産額	円 銭 1,036 12	円 銭 1,054 76	円 銭 1,066 06	円 銭 1,091 16

(注) 1. 百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

2. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度の総資産の金額については、当該会計基準等を遡って適用した後の金額となっております。

### (3) 重要な親会社及び子会社等の状況

#### ① 親会社との関係

該当事項はありません。

#### ② 重要な子会社の状況

当社の連結子会社は、下記の3社であります。

会社名	資本金	当社の議決権比率	主要な事業内容
グリーンランド 開発株式会社	100百万円	100%	土木事業、建設資材の製造・販売・運搬事業、物販店・飲食店の運営受託
空知リゾート シティ株式会社	100百万円	100%	遊園地・スキー場、ホテル、飲食店の経営
有明リゾート シティ株式会社	100百万円	100%	ホテル、飲食店の経営、ギフト商品販売業、生損保保険代理店業

#### ③ その他の重要な企業結合等の状況

西部瓦斯株式会社は、当社の議決権を24.38%（間接保有を含む）保有しており、当社は同社の持分法適用会社であります。

#### (4) 対処すべき課題

当社グループを取り巻く環境は、ますます多様化する顧客ニーズに加え、度重なる厳しい自然災害の発生や目まぐるしく変動する海外情勢など、今後のレジャー消費動向の見通しをつけにくい状況となっております。

当社グループといたしましては、これらの変化に迅速に対応すべく、スタッフ全員が五感を研ぎ澄まし、常に新たな取り組みに挑戦してまいります。

各セグメントにおける具体的施策は次のとおりです。

##### <遊園地事業>

九州の『グリーンランド』におきましては、まずは1月に冬季イルミネーションイベント「ワンダーイルミネーション」を開催し、100カ所以上の色鮮やかなイルミネーションスポットに加え、新たに「オーロライリュージョン」を展開し、間近で見るオーロラ演出で、多くのお客様を魅了いたしました。

春のイベントにつきましては、3月14日（土）から3大イベントを開催いたします。まず一つは、大人から子どもまで幅広い人気を誇る「クレヨンしんちゃん」の最新作映画をテーマとした「クレヨンしんちゃんワールド ラクガキングダムとワクワク！グリーンランドだゾ！」を開催いたします。映画のメインテーマである「ラクガキ」を思いっきり楽しめるラクガキコーナーや、フォトスポット、そしてたくさんのアトラクションエリアなど、ワクワク楽しい遊びが満載のイベントとなっております。

また、もう一つは、「仮面ライダーゼロワン バトルステージ」と題し、令和最初の仮面ライダーとして人気の高い「仮面ライダーゼロワン」を主演として、迫力満点のライブアクションショーを開催いたします。日本最大級となる全長70メートルの屋外ステージ「グリーンスタジアム」を舞台に、更にスケールアップした約250インチの巨大LEDスクリーンによる映像演出や特殊効果により、これまで以上のスケール感を演出いた

します。

更に、話題急騰中のお笑い芸人「クロちゃん」の初の展覧会イベント「クロちゃんのモンスターパーク in グリーンランド」を開催いたします。テーマパークをモチーフとして、クロちゃんのキャラクターが縦横無尽に炸裂するドキドキ！ビクビク！の展覧会で、クロちゃん本人によるオリジナルアイドルソングや、クロちゃんと密室で2人きりになってしまうVR鑑賞など、思わず絶叫したくなる仕掛けが満載です。

そのほか、恒例の春の花火大会「HANABI フェスティバル」に加え、春休み期間においても、イルミネーションイベント「夜桜 ワンダーイルミネーション」を開催するなど、新たな集客の取り組みも実施いたします。

アトラクションにおいては、宇宙をテーマに、不思議で幻想的な体験ができる日本初登場のアトラクション「コズミックメイズ」をゴールデンウィークに向けてオープンするほか、既存のアトラクションについても新たな光の演出を加えるなど、様々なリニューアルに取り組んでまいります。

『北海道グリーンランド遊園地』におきましては、春の遊園地オープンから、「仮面ライダーゼロワン」、「ヒーリングっど♥プリキュア」、「魔進戦隊キラメイジャー」など、男児女児それぞれに人気の高い最新キャラクターショーを開催いたします。

また、夏におきましても、子ども達に大人気のキャラクターショーを連日開催するほか、初めてとなる「移動動物園」を展開し、幅広い層の集客を図ります。

そのほか、園内を舞台とした「宝探しゲーム」や人気の高い「リアル脱出ゲーム」を開催するなど、遊園地のロケーションを最大限に活用したイベント実施にも注力いたします。また、恒例となりました大型コンサートイベント「JOIN ALIVE (ジョインアライブ)」につきましても、更に内容をパワーアップさせ、開催施設としてのブランドイメージの強化にも繋げてまいります。

『北海道グリーンランドホワイトパーク（スキー場）』におきましては、学校授業やインバウンド客ならびに自衛隊訓練の団体利用に加え、個人レッスンの積極的な受け入れにより、リピーターの獲得に注力いたします。

『いわみざわ公園管理』におきましては、引き続き指定管理者として適切な管理を行うとともに、花数を増やして魅力増大を図り、加えて初夏と秋の「ローズフェスタ」開催による集客拡大に努めてまいります。

### <ゴルフ事業>

ゴルフ事業におきましては、コース整備や設備の拡充による顧客満足度の向上を取り組みの基本として、各ゴルフ場の立地や強みを活かした集客施策に注力いたします。

また、3ゴルフ場を持つスケールメリットを、集客のみならず、各種仕入れの合理化による費用削減にも最大限活用して、更なる収益拡大を図ります。

『グリーンランドリゾートゴルフコース』では、季節毎にテーマを持った特色あるゴルフコンペを定期的を開催することで、集客増加を図ります。

また、外部予約サイトとの差別化を打ち出し、自社予約サイト限定の商品プランを展開することで、予約拡大に努めるほか、友の会会員限定特典の強化により更なる会員獲得を行い、リピーターの拡大を図ります。

施設面においては、新たにバンカーの設置等を行い、コース戦略性を高めるとともに、一部のコースでレディース向けのティーイングエリアを新設し、更なる魅力増大を図ります。

『大牟田ゴルフ場』、『広川ゴルフ場』の両メンバーシップコースでは、会員限定のポイントシステムにより顧客満足度を向上させることで、更なる利用促進を図り、近隣ゴルフ場との差別化による新規会員獲得にも注力してまいります。

また、地元企業や各種団体との連携を強化し、コンペ獲得によるビジター客の確保にも努めてまいります。

## <ホテル事業>

『ホテルブランカ』ならびに『ホテルヴェルデ』におきましては、遊園地をはじめとするグリーンランドリゾート全体のオフィシャルホテルとしての役割を存分に意識して、常に利用者に快適なサービスの提供を心掛けるとともに、料飲部門や宴会部門においても独自のブランド力を構築し、更なる収益基盤の強化を図ってまいります。

『ホテルブランカ』におきましては、遊園地やプール、ゴルフ場に隣接した立地を活かした宿泊プランを中心に顧客獲得を図るとともに、特に繁忙時における定員稼働率向上に注力し、更なる収益拡大を図ります。

施設面においては、屋上エリアの整備を進め、バーベキューやグランピングなど、新たな楽しみ方の幅を広げてまいります。

その他、好評な、遊園地を望むホテル中庭でのバーベキューや秋・冬の鍋料理について、その内容の充実とともにPR強化を実施し、更なるリピーター拡大を図ります。

『ホテルヴェルデ』におきましては、新たに「仮面ライダーゼロワンルーム」を設置したほか、遊園地やゴルフ場との各種セットプランを充実させることで、リゾートホテルとして幅広いターゲット層に訴求いたします。

また、各料飲店舗においては、新メニュー開発や季節毎のイベントを行うとともに、きめ細かな情報発信に努め、一層の利用拡大を図ってまいります。

設備面では、「レストランフォンターナ」におきまして、より多くのお客様が快適に食事をお楽しみいただけるよう、ビュッフェ台を刷新いたします。

宴会部門におきましては、2月に開催して大好評を博しました、人気グループ「純烈」のバレンタインスペシャルディナーショーなど、魅力ある集客イベントの開催に注力するとともに、ホームページの大幅なリニューアルによるPR強化で、婚礼をはじめとする各種団体の獲得を図ります。

『ホテルサンプラザ』ならびに『北村温泉ホテル』におきましては、遊園地を中心とするリゾートホテルとしての役割を果たすとともに、地域に密着したホテルとして、料飲部門や宴会部門の品質向上とブランド力の強化を推進し、収益基盤の安定化を図ってまいります。

『ホテルサンプラザ』におきましては、ファミリー層の着実な取り込みに加え、オリンピック競技の札幌開催を絶好の機会と捉え、様々な商品プラン設定や営業強化により、更なる顧客拡大を図ってまいります。

また、料飲メニューに変化を持たせることで、リピーターの拡大を図るとともに、宿泊客へのPR強化により喫食率の向上に努めてまいります。

『北村温泉ホテル』におきましては、学校や企業を対象とした合宿プランや研修プランを中心として団体獲得に注力いたします。

宴会におきましては、無料送迎バスや和室での椅子・テーブル宴会の快適性をPRし、顧客の拡大を図ってまいります。

また、指定管理者として運営管理しております当ホテルにつきましては、本年6月頃より大規模改修工事が計画されており、様々な設備拡充とともに新たなサービスの提供を最大のセールスポイントとして、万全の体制での営業再開に取り組んでまいります。

#### <不動産事業>

不動産事業におきましては、遊園地を中心とするグリーンランドリゾートエリア全体の魅力増大に繋がるような、新たなテナント誘致に注力してまいります。

### <土木・建設資材事業>

土木・建設資材事業におきましては、コールセンターやポゾテックなどの建設資材の販売に注力するとともに、火力発電所へのバイオマス燃料投入業務受託については、着実に実績を積み上げてまいります。

また、幅広い情報ネットワークを駆使し、土木工事受注を積極的に行い、更なる収益の拡大を図ります。

当社グループといたしましては、「ココロを『みどり』でいっぱい。」というキャッチコピーを掲げ、全てのお客様が喜びの笑顔になることはもちろん、スタッフ全員が楽しんで笑顔あふれる接客を行うことを目標に、日々の事業活動に取り組んでおります。これからも、様々な取り組みを積極的に行い、お客様に常に進化する当社グループの姿をお見せすることで、一層の顧客満足度の向上に努めてまいります。

(5) 主要な事業内容 (2019年12月31日現在)

事業	主要な事業内容
遊園地事業	遊園地・スキー場の経営
ゴルフ事業	ゴルフ場の経営
ホテル事業	ホテル・飲食店舗の経営 ギフト商品販売業、生損保保険代理店業
不動産事業	不動産の売買・賃貸
土木・建設資材事業	土木事業、建設資材の製造・販売・運搬事業

(6) 主要な事業所等 (2019年12月31日現在)

当 社	本社：熊本県荒尾市 グリーンランド（遊園地）：熊本県荒尾市 グリーンランドリゾートゴルフコース：熊本県荒尾市 有明カントリークラブ大牟田ゴルフ場：福岡県大牟田市 久留米カントリークラブ広川ゴルフ場：福岡県八女郡広川町
グリーンランド開発株式会社	遊園地事業部：熊本県荒尾市 四山事業所：福岡県大牟田市
空知リゾートシティ株式会社	北海道グリーンランド遊園地：北海道岩見沢市 北海道グリーンランドホテルサンプラザ：北海道岩見沢市 北海道グリーンランドホワイトパーク(スキー場)：北海道岩見沢市 いわみざわ公園：北海道岩見沢市 北村温泉ホテル：北海道岩見沢市
有明リゾートシティ株式会社	グリーンランドリゾートオフィシャル ホテルブランカ：熊本県荒尾市 グリーンランドリゾートオフィシャル ホテルヴェルデ：熊本県荒尾市

(7) 使用人の状況 (2019年12月31日現在)

① 企業集団の使用人の状況

事業	使用人数	前連結会計年度末比増減
遊園地事業	70 (96) 名	1 (△1) 名
ゴルフ事業	38 (49) 名	△6 (1) 名
ホテル事業	78 (111) 名	△11 (5) 名
不動産事業	0 (1) 名	0 (0) 名
土木・建設資材事業	19 (12) 名	0 (2) 名
全社共通	19 (5) 名	6 (1) 名
合計	224 (274) 名	△10 (8) 名

(注) 使用人数は就業員数であり、臨時雇用者数は ( ) 内に年間の平均人員を外数で記載しております。

② 当社の使用人の状況

使用人数	前事業年度末比増減	平均年齢	平均勤続年数
77 (71) 名	△6(3) 名	37.4歳	10.1年

(注) 使用人数は就業員数であり、臨時雇用者数は ( ) 内に年間の平均人員を外数で記載しております。

(8) 主要な借入先の状況 (2019年12月31日現在)

借入先	借入額
株式会社肥後銀行	1,422百万円
株式会社西日本シティ銀行	857百万円
株式会社三井住友銀行	629百万円

(9) その他企業集団の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

## 2. 会社の現況

### (1) 株式の状況 (2019年12月31日現在)

- ① 発行可能株式総数 20,000,000株
- ② 発行済株式の総数 10,346,683株
- ③ 株主数 7,081名
- ④ 大株主 (上位10名)

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
西 部 瓦 斯 株 式 会 社	1,513.2千株	14.63%
西 部 ガ ス 興 商 株 式 会 社	501.2千株	4.84%
株 式 会 社 肥 後 銀 行	500.0千株	4.83%
株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行	487.6千株	4.71%
日 本 コ ー ク ス 工 業 株 式 会 社	471.5千株	4.56%
西 日 本 メ ン テ ナ ン ス 株 式 会 社	300.0千株	2.90%
株 式 会 社 西 日 本 シ テ ィ 銀 行	260.0千株	2.51%
大 牟 田 瓦 斯 株 式 会 社	256.0千株	2.47%
サ ノ ヤ ス ・ ラ イ ド 株 式 会 社	250.0千株	2.41%
九 州 ガ ス 圧 送 株 式 会 社	250.0千株	2.41%

- (注) 1. 持株比率は自己株式 (9,260株) を控除して計算しております。
2. 持株比率は小数点第3位を切り捨てて表示しております。
3. 西部瓦斯株式会社の間接保有を含めた持株比率は24.38%であります。

### (2) 新株予約権等の状況

該当事項はありません。

### (3) 会社役員 の 状況

#### ① 取締役及び監査役の状況 (2019年12月31日現在)

会社における地位	氏 名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役 社 長	江里口 俊 文	
取 締 役 副 社 長	松 野 隆 徳	有明リゾートシティ株式会社 担当 空知リゾートシティ株式会社 担当
常務取締役	重 光 敬 明	空知リゾートシティ株式会社 代表取締役社長
取 締 役	幕 幸	有明リゾートシティ株式会社 代表取締役社長
取 締 役	田 中 宏 昌	不動産事業部長 グリーンランド開発株式会社 代表取締役社長
取 締 役	寺 田 尚 文	遊園地事業部長兼営業部長
取 締 役	米 倉 和 久	西部瓦斯株式会社取締役常務執行役員
取 締 役	山 木 仁	株式会社肥後銀行代表取締役副頭取 株式会社鹿児島銀行取締役 (非業務 執行)
常勤監査役	岡 部 雅 彦	
監 査 役	中 尾 哲 郎	弁護士法人中尾総合法律事務 所所長
監 査 役	水 本 忠 敬	水本税理士事務所所長
監 査 役	藤 田 直 己	公認会計士藤田直己事務所 所長

- (注) 1. 取締役米倉和久氏及び山木仁氏は、社外取締役であります。
2. 監査役中尾哲郎氏、水本忠敬氏及び藤田直己氏は、社外監査役であります。
3. 監査役岡部雅彦氏は、長年にわたる経理業務の経験を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
4. 監査役中尾哲郎氏は、弁護士の資格を有しており、企業法務に関する相当程度の知見を有するものであります。
5. 監査役水本忠敬氏は、税理士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。

6. 監査役藤田直己氏は、公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
7. 当社は、取締役米倉和久氏及び山木仁氏ならびに監査役中尾哲郎氏及び水本忠敬氏を、株式会社東京証券取引所ならびに福岡証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、各取引所に届け出ております。

## ② 取締役及び監査役の報酬等

区 分	支給人員	支給額
取締役 (うち、社外取締役)	9名 (3名)	78百万円 (2百万円)
監査役 (うち、社外監査役)	5名 (3名)	12百万円 (3百万円)
合計 (うち、社外役員)	14名 (6名)	91百万円 (6百万円)

- (注) 1. 取締役の支給額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
2. 取締役の報酬限度額は、2014年3月25日開催の第35回定時株主総会決議において年額120百万円以内(うち社外取締役分5,000千円以内。ただし、使用人分給与は含まない。)と決議いただいております。
  3. 監査役の報酬限度額は、2014年3月25日開催の第35回定時株主総会決議において年額30百万円以内と決議いただいております。
  4. 取締役の支給人員及び支給額には、2019年3月28日開催の第40回定時株主総会終結をもって退任した社外取締役1名分が含まれております。
  5. 監査役の支給人員及び支給額には、2019年3月28日開催の第40回定時株主総会終結をもって退任した常勤監査役1名分が含まれております。

## ③ 社外役員に関する事項

イ. 他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該他の法人等との関係

- ・取締役米倉和久氏は、西部瓦斯株式会社取締役常務執行役員であります。西部瓦斯株式会社の持株比率は14.63%(間接保有を含めた持株比率は24.38%)であります。

- ・取締役山木仁氏は、株式会社肥後銀行代表取締役副頭取であります。株式会社肥後銀行の持株比率は4.83%であり、当社との間に貸付の取引関係があります。また、取締役山木仁氏は、株式会社鹿児島銀行の取締役(非業務執行)であり、同行は、当社との間に貸付の取引関係があります。

・監査役中尾哲郎氏は、弁護士法人中尾総合法律事務所所長であります。当社は弁護士法人中尾総合法律事務所と取引関係はありません。

・監査役水本忠敬氏は、水本税理士事務所所長であります。当社は水本税理士事務所と税務顧問契約を締結しています。

・監査役藤田直己氏は、公認会計士藤田直己事務所所長であります。当社は公認会計士藤田直己事務所と取引関係はありません。

ロ. 当事業年度における主な活動状況

役 職 氏 名	主 な 活 動 状 況
取締役 米 倉 和 久	当事業年度開催の取締役会6回の全てに出席し、議題の審議にあたり、主に企業経営者としての経験と見識に基づく客観的な意見を適宜述べています。
取締役 山 木 仁	当事業年度開催の取締役会8回のうち6回に出席し、議題の審議にあたり、主に金融機関経営者としての経験と見識に基づく客観的な意見を適宜述べています。
監査役 中 尾 哲 郎	当事業年度開催の取締役会8回、監査役会8回の全てにそれぞれ出席し、議題の審議にあたり、主に弁護士としての経験と見識に基づく客観的な意見を適宜述べています。
監査役 水 本 忠 敬	当事業年度開催の取締役会8回、監査役会8回の全てにそれぞれ出席し、議題の審議にあたり、主に税理士としての経験と見識に基づく客観的な意見を適宜述べています。
監査役 藤 田 直 己	当事業年度開催の取締役会8回、監査役会8回の全てにそれぞれ出席し、議題の審議にあたり、主に公認会計士としての経験と見識に基づく客観的な意見を適宜述べています。

(注) 米倉和久氏は、当事業年度の途中において新たに取締役に就任したため、上記の出席日数及び開催回数は、就任日の2019年3月28日以降に開催された取締役会を対象としております。

④ 責任限定契約の内容の概要

当社と各社外取締役及び各社外監査役は、会社法第427条第1項の規定に基づき、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。

#### (4) 会計監査人の状況

- ① 名称 EY新日本有限責任監査法人
- ② 当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額  
27,800千円  
(注) 会社法監査及び金融商品取引法監査等に明確に区分できないため、その合計額を記載しております。
- ③ 当社及び当社の連結子会社が会計監査人に支払うべき報酬等の合計額  
27,800千円
- ④ 当社に対する会計監査人の対価を伴う非監査業務の内容  
該当事項はありません。
- ⑤ 会計監査人の報酬等に対する監査役会が同意した理由  
当社監査役会は、会計監査人の独立性及び監査体制・監査品質の確保体制、監査計画、監査方法、内容・結果の相当性を判断基準として同意しております。
- ⑥ 会計監査人の解任または不再任の決定の方針  
監査役会は、会計監査人の職務執行について著しい支障があると判断した場合には、会計監査人の解任または不再任に関する議案の内容を決定し、取締役会は、当該決定に基づき当該議案を株主総会に提出いたします。  
また、監査役会は、会計監査人が会社法第340条第1項各号に定める項目に該当すると認められる場合には、監査役全員の同意に基づき監査役会が会計監査人を解任し、監査役会が選定した監査役は、解任後最初に招集される株主総会において、解任した旨及び解任した理由を報告いたします。
- ⑦ 責任限定契約の内容の概要  
該当事項はありません。

## (5) 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況の概要

### I. 業務の適正を確保するための体制についての決定内容の概要

当社は、取締役会において、業務の適正を確保するための体制の整備に関する基本方針（「内部統制システムの基本方針」）を決議いたしております。

当該基本方針の内容は次のとおりであります。

- ① 当社及び子会社の取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
    - イ. 当社経営管理室においてコンプライアンスの取り組みを横断的に統括することとし、同室を中心に役職員教育等を行う。
    - ロ. 社外取締役を継続して選任することにより、取締役の職務の執行についてその適法性に関する監督機能を確保する。
    - ハ. 定期的な内部監査により法令及び定款への適合性を確認する。
  - ニ. 弁護士及び税理士とそれぞれ顧問契約を締結し、必要に応じ適法性を確認する。
  - ホ. 社会の秩序や安全に脅威を与える反社会勢力に対しては、一切の関係を持たず、毅然たる態度で臨むものとする。また、対応窓口を経営管理室とし、顧問弁護士、警察当局及び外部専門機関と連携強化を図り、関連情報の収集や速やかに対処できる体制を構築する。
- ② 当社の取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制並びに子会社の取締役等の職務執行に係る事項の当社への報告に関する体制
    - イ. 取締役会をはじめとする重要な会議の意思決定に係る記録や、各取締役が職務権限規則に基づいて決裁した文書等、取締役の職務執行に係る情報を適正に記録し、法令及び社内規程に基づき適正に保存及び管理する。
    - ロ. 取締役又は監査役から閲覧の要請があった場合、本社において速やかに閲覧が可能となる場所に保管する。
    - ハ. 子会社の取締役等の職務の執行に係る事項の当社への報告に関する体制を、当社及び子会社は整備する。
  - ③ 当社及び子会社における損失の危険の管理に関する規程その他の体制
    - イ. 各部所の長は、コンプライアンス、労働環境、災害、サービス対応、事故及び情報セキュリティ等内在するリス

クを把握、分析し、危機の管理を監督する。

- ロ. 業務管理規則における、遊園地・ゴルフ場の安全確保・災害防止規則、ゴルフ場の農薬安全使用規則、飲食業務の衛生管理に関する規則に則り、業務の普遍化を確保する。
- ハ. 重大な事態が発生した場合、即座に対策本部を設置し、迅速かつ適正な対応を行い、損害の拡大を防止し、被害を最小限に止める体制を構築する。

④ 当社及び子会社の取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- イ. 取締役会を原則月1回開催し、経営に関する重要事項について、審議、議決及び取締役の業務執行状況の監督を行う。
- ロ. 毎月開催する経営会議において、各事業部門、子会社の月次業績のレビューと効率化に向けた改善策を審議する。
- ハ. 取締役の職務の執行については、組織規則、業務分掌規則、職務権限規則において、それぞれの責任者及びその責任、執行手続の詳細について定め、効率的に職務の執行が行われる体制を確保する。

⑤ 当社及び子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

- イ. 子会社管理規則に基づき、子会社の経営意思を尊重しつつ、一定の事項については当社に報告を求めることにより、子会社の経営管理を行う。
- ロ. 子会社の監査役を当社から派遣し、子会社の業務執行状況を監査する。
- ハ. 内部監査室が子会社に対する内部監査を実施し、その結果を子会社の取締役及び当社の社長に報告する。

⑥ 監査役がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する体制並びにその使用人の取締役からの独立性及び当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項

- イ. 監査役は、内部監査室所属の職員に監査業務に必要な事項を命令することができるものとする。
- ロ. 監査役より監査業務に必要な命令を受けた職員はその命令に関して、取締役、内部監査室長の指揮命令を受けない体制とする。
- ハ. 当該職員は、取締役の指示・命令には属さないものとし、その人事異動・評価等を行う場合は、あらかじめ監査役に意見を求め、これを尊重することとする。

⑦ 取締役及び使用人が監査役に報告をするための体制その他の監査役への報告に関する体制

- イ. 取締役及び使用人は、監査役の求めに応じて会社の業務執行状況を報告する。
  - ロ. 取締役及び使用人は、会社に著しい損害を及ぼすおそれのある事実を発見したときは直ちに監査役会に報告する。
  - ハ. 子会社の取締役及び使用人は、当社の監査役の要請に応じて業務の執行状況の報告を行うとともに、当社又は子会社に著しい損害を及ぼす恐れのある事項を発見したときは、直ちに当社の監査役へ報告する。
- ニ. 監査役への報告をした者に対して、当該報告をしたことを理由として、いかなる不利益な取扱いもしてはならないものとする。

⑧ その他の監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制

- イ. 監査役は、内部監査部門と緊密な連携を保つとともに、必要に応じて内部監査部門に調査を求める。
- ロ. 監査役は、会計監査人と定期的に会合を持ち、意見及び情報の交換を行うとともに、必要に応じて会計監査人に報告を求めることができる。

⑨ 監査役の職務の執行について生ずる費用等の処理に関する体制

監査役の職務の執行について生ずる費用等の請求の手続を定め、監査役から前払い又は償還等の請求があった場合には、当該請求に係る費用が監査役の職務の執行に必要でないと明らかに認められる場合を除き、所定の手続に従い、これに応じるものとする。

II. 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

上記に掲げた内部統制システムの施策に従い、その基本方針に基づき具体的な取り組みを行うとともに、内部統制システムの運用状況について重要な不備がないか監視する体制を構築しております。また、経営管理室及び内部監査室が中心となり、当社の各部門に対して、内部統制システムの重要性和コンプライアンスに対する意識づけを行い、当社全体を統括、推進させております。

(注) 本事業報告に記載の金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 連結貸借対照表

(2019年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	724,893	流動負債	3,811,568
現金及び預金	350,742	買掛金	86,526
受取手形及び売掛金	207,356	営業未払金	127,494
商品及び製品	51,317	短期借入金	2,891,190
原材料及び貯蔵品	54,003	リース債務	2,543
その他	64,924	未払金	397,694
貸倒引当金	△3,451	未払法人税等	163,263
固定資産	20,588,981	その他	142,857
有形固定資産	19,559,123	固定負債	6,222,489
建物及び構築物	3,850,966	長期借入金	3,449,694
機械装置及び運搬具	577,432	長期預り金	2,626,402
土地	14,929,214	リース債務	403
リース資産	27,994	退職給付に係る負債	9,086
その他	173,515	その他	136,903
無形固定資産	244,678	負債合計	10,034,058
その他	244,678	純資産の部	
投資その他の資産	785,179	株主資本	11,228,737
投資有価証券	298,315	資本金	4,180,101
繰延税金資産	262,577	資本剰余金	4,767,834
退職給付に係る資産	166,776	利益剰余金	2,283,838
その他	58,610	自己株式	△3,036
貸倒引当金	△1,100	その他の包括利益累計額	51,079
資産合計	21,313,875	その他有価証券評価差額金	51,079
		純資産合計	11,279,817
		負債・純資産合計	21,313,875

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(2019年1月1日から  
2019年12月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	8,359,645
売 上 原 価	7,084,733
売 上 総 利 益	1,274,911
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	590,453
営 業 利 益	684,457
営 業 外 収 益	50,145
受 取 利 息	13
受 取 配 当 金	9,638
受 取 賃 貸 料	4,561
受 取 保 険 金	28,718
雑 収 入	7,213
営 業 外 費 用	43,046
支 払 利 息	41,882
雑 損 失	1,163
経 常 利 益	691,557
特 別 利 益	12,094
固 定 資 産 売 却 益	6,823
投 資 有 価 証 券 売 却 益	5,271
特 別 損 失	95,295
固 定 資 産 除 売 却 損	21,023
減 損 損 失	74,272
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	608,356
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	216,804
法 人 税 等 調 整 額	4,579
当 期 純 利 益	386,972
親会社株主に帰属する当期純利益	386,972

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書

(2019年1月1日から  
2019年12月31日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当 期 首 残 高	4,180,101	4,767,834	2,041,590	△3,033	10,986,492
当 期 変 動 額					
剰余金の配当			△144,723		△144,723
親会社株主に 帰属する 当期純利益			386,972		386,972
自己株式の取得				△3	△3
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	242,248	△3	242,245
当 期 末 残 高	4,180,101	4,767,834	2,283,838	△3,036	11,228,737

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当 期 首 残 高	33,788	33,788	11,020,281
当 期 変 動 額			
剰余金の配当			△144,723
親会社株主に 帰属する 当期純利益			386,972
自己株式の取得			△3
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	17,290	17,290	17,290
当期変動額合計	17,290	17,290	259,535
当 期 末 残 高	51,079	51,079	11,279,817

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 貸借対照表

(2019年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>644,777</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>2,446,325</b>
現金及び預金	193,694	買掛金	9,832
売掛金	87,979	営業未払金	154,250
商品	7,599	短期借入金	1,210,000
原材料及び貯蔵品	11,950	1年内返済予定の	
前払費用	22,150	長期借入金	623,920
短期貸付金	274,800	リース債務	1,644
未収入金	45,676	未払金	219,703
その他	1,701	未払法人税等	152,162
貸倒引当金	△775	前受金	16,765
<b>固 定 資 産</b>	<b>18,347,490</b>	預り金	38,839
<b>有形固定資産</b>	<b>15,895,614</b>	その他	19,206
建物	753,333	<b>固 定 負 債</b>	<b>4,627,699</b>
構築物	435,631	長期借入金	1,837,231
機械及び装置	275,894	長期預り金	2,656,302
車両運搬具	42,338	繰延税金負債	35,138
工具、器具及び備品	72,438	長期未払金	32,007
土地	14,314,332	受入保証金	67,019
リース資産	1,645	<b>負 債 合 計</b>	<b>7,074,025</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>245,488</b>	<b>純 資 産 の 部</b>	
借地権	203,777	<b>株 主 資 本</b>	<b>11,867,163</b>
ソフトウェア	25,412	資本金	4,180,101
その他	16,298	資本剰余金	4,767,834
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,206,387</b>	資本準備金	4,767,834
投資有価証券	272,395	利益剰余金	2,922,264
関係会社株式	1,574,355	利益準備金	169,649
出資金	35	その他利益剰余金	2,752,614
長期貸付金	205,000	固定資産	
長期前払費用	194	圧縮積立金	1,770
前払年金費用	100,211	別途積立金	2,080,000
その他	55,295	繰越利益剰余金	670,843
貸倒引当金	△1,100	<b>自 己 株 式</b>	<b>△3,036</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>18,992,268</b>	評価・換算差額等	51,079
		その他有価証券	
		評価差額金	51,079
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>11,918,243</b>
		<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>18,992,268</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損 益 計 算 書

(2019年1月1日から)  
(2019年12月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	5,298,759
売 上 原 価	4,374,753
売 上 総 利 益	924,005
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	419,158
営 業 利 益	504,847
営 業 外 収 益	48,199
受 取 利 息	3,976
受 取 配 当 金	9,632
保 険 金 収 入	23,310
温 泉 水 利 用 料	5,000
雑 収 入	6,279
営 業 外 費 用	25,838
支 払 利 息	24,286
雑 損 失	1,552
経 常 利 益	527,207
特 別 利 益	8,037
固 定 資 産 売 却 益	2,766
投 資 有 価 証 券 売 却 益	5,271
特 別 損 失	20,170
固 定 資 産 除 却 損	17,812
減 損 損 失	2,358
税 引 前 当 期 純 利 益	515,075
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	165,791
法 人 税 等 調 整 額	△811
当 期 純 利 益	350,095

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

(2019年1月1日から  
2019年12月31日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本							自己 株式	株主資本 合 計
	資本金	資本剰余金		利 益 剰 余 金			利 益 剰余金 合 計		
		資 本 準 備 金	利 益 準 備 金	その他利益剰余金					
				固定資産圧縮 積立金	別 途 積立金	繰越利益 剰余金			
当 期 首 残 高	4,180,101	4,767,834	169,649	1,770	2,080,000	465,471	2,716,892	△3,033	11,661,794
当 期 変 動 額									
剰余金の配当						△144,723	△144,723		△144,723
当期純利益						350,095	350,095		350,095
固定資産圧縮 積立金の取崩									-
自己株式の取得								△3	△3
株主資本以外の項目の事 業年度中の変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	205,372	205,372	△3	205,368
当 期 末 残 高	4,180,101	4,767,834	169,649	1,770	2,080,000	670,843	2,922,264	△3,036	11,867,163

	評 価 ・ 換 算 差 額 等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
当 期 首 残 高	33,788	33,788	11,695,583
当 期 変 動 額			
剰余金の配当			△144,723
当期純利益			350,095
固定資産圧縮 積立金の取崩			-
自己株式の取得			△3
株主資本以外の項目の事 業年度中の変動額(純額)	17,290	17,290	17,290
当期変動額合計	17,290	17,290	222,659
当 期 末 残 高	51,079	51,079	11,918,243

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結計算書類に係る会計監査報告

## 独立監査人の監査報告書

2020年2月19日

グリーンランドリゾート株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 久保英治 ①

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 内野健志 ①

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、グリーンランドリゾート株式会社の2019年1月1日から2019年12月31日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行った。

連結計算書類に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結計算書類に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結計算書類の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結計算書類の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結計算書類の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結計算書類の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、グリーンランドリゾート株式会社及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

# 計算書類に係る会計監査報告

## 独立監査人の監査報告書

2020年2月19日

グリーンランドリゾート株式会社

取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 久保英治 ⑧  
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 内野健志 ⑧  
業務執行社員

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、グリーンランドリゾート株式会社の2019年1月1日から2019年12月31日までの第41期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書について監査を行った。

計算書類等に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類及びその附属明細書に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に計算書類及びその附属明細書に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、計算書類及びその附属明細書の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による計算書類及びその附属明細書の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類及びその附属明細書の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類及びその附属明細書の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の計算書類及びその附属明細書が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類及びその附属明細書に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

## 監査役会の監査報告

### 監 査 報 告 書

当監査役会は、2019年1月1日から2019年12月31日までの第41期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の上、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

#### 1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

- (1) 監査役会は、監査の方針、職務の分担等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。
- (2) 各監査役は、監査役会が定めた監査の方針、職務の分担等に従い、取締役、内部監査部門その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。

- ①取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。
- ②事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社及びその子会社から成る企業集団の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について、取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
- ③会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書並びに連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表）について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実認められません。
- ③内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。

また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

### (2) 連結計算書類の監査結果

会計監査人EY新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

### (3) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人EY新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2020年2月21日

グリーンランドリゾート株式会社 監査役会

常勤監査役 岡部 雅彦 ⑩

監査役 中尾 哲郎 ⑩

監査役 水本 忠敬 ⑩

監査役 藤田 直己 ⑩

(注) 監査役中尾哲郎、水本忠敬及び藤田直己は、会社法第2条第16号及び第335条第3項に定める社外監査役であります。

以上

## 株主総会参考書類

### 第1号議案 剰余金処分の件

剰余金処分につきましては、以下のとおりといたしたいと存じます。

#### 期末配当に関する事項

第41期の期末配当につきましては、安定的な配当に配慮するとともに、当期の連結業績ならびに今後の事業展開等を勘案いたしまして、以下のとおりといたしたいと存じます。

なお、中間配当金として1株につき7円をお支払いしておりますので、当期の年間配当金は1株につき14円（うち特別配当3円）となります。

#### 1. 配当財産の種類

金銭といたします。

#### 2. 配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき金7円（うち特別配当1円）といたしたいと存じます。

なお、この場合の配当総額は72,361,961円となります。

#### 3. 剰余金の配当が効力を生じる日

2020年3月30日といたしたいと存じます。

## 第2号議案 取締役1名選任の件

取締役山木仁氏は、本総会終結の時をもって辞任いたしますので、その補欠として取締役1名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

氏 名 (生年月日)	所有する 当社の 株式数
<div style="text-align: center;">  <p>うえ の とよ のり 上 野 豊 徳 (1953年2月11日生)</p> </div>	—
略歴、地位、担当並びに重要な兼職の状況	
<p>1976年4月 株式会社肥後銀行入行                  2007年6月 同行理事水道町支店長                  2008年6月 同行執行役員水道町支店長                  2009年6月 同行取締役監査部長                  2010年6月 同行取締役執行役員監査部長                  2011年4月 同行取締役常務執行役員                  2013年3月 当社社外取締役                  2013年6月 株式会社肥後銀行代表取締役専務執行役員                  2015年6月 同行常任監査役（常勤）                  2016年6月 肥銀リース株式会社代表取締役社長（現任）</p> <p>（重要な兼職の状況）                  肥銀リース株式会社代表取締役社長</p>	
社外取締役候補者とした理由	
<p>株式会社肥後銀行の取締役を経て、現在は、肥銀リース株式会社の代表取締役として、企業経営に関する豊富な経験や知識を有しております。これらの経験と知見を活かし、社外取締役として、取締役会の意思決定機能及び監督機能を強化することが期待できるため、社外取締役候補者となりました。</p> <p>また一般株主と利益相反が生じるおそれはないと判断し、独立役員として指定する予定です。</p>	

- (注) 1. 上野豊徳氏は、社外取締役候補者であります。
2. 上野豊徳氏は、株式会社東京証券取引所ならびに福岡証券取引所の定めに基づく独立役員候補者であります。
3. 候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
4. 上野豊徳氏の選任が承認された場合、当社は上野豊徳氏と会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であり、その限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。

以 上

メ モ

Handwriting practice lines consisting of 18 horizontal dashed lines.

## 株主総会会場ご案内図

1. 場所 熊本県荒尾市本井手1584番地24  
グリーンランドリゾートオフィシャルホテル  
ヴェルデ 有明の間
2. 最寄駅 JR九州大牟田駅・荒尾駅  
西鉄天神大牟田線大牟田駅  
●各駅からホテルまでのタクシーでの  
所要時間  
荒尾駅から約10分  
大牟田駅から約15分



### 株主感謝デーご案内

当社では、第41回定時株主総会当日（2020年3月27日）を株主感謝デーとしております。

当日に限り、株主様には以下のような特典を設定いたしておりますので、同封の「株主感謝デー特別チケット」に、必要事項をご記入のうえ、ぜひご利用いただきますようお願い申し上げます。

#### 株主感謝デー特典

- ①株主様とご家族は、グリーンランド遊園地のご入場を無料ご招待。
- ②グリーンランド遊園地チャレンジパス（各アトラクションを1回ずつご利用いただけるパス）を1名様分プレゼント。
- ③グリーンランド遊園地駐車場利用券プレゼント。

①～③のいずれも、**2020年3月27日限り**となります。

なお、株主感謝デー特別チケットに関しまして、換金・譲渡・払い戻しなどはできませんので、よろしくご了承ください。